

「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォーム専門部会



資料11 - 2



秩父市スマートシティの実現に向けた取り組みについて

～秩父市移動支援プロジェクト～



令和7年2月13日

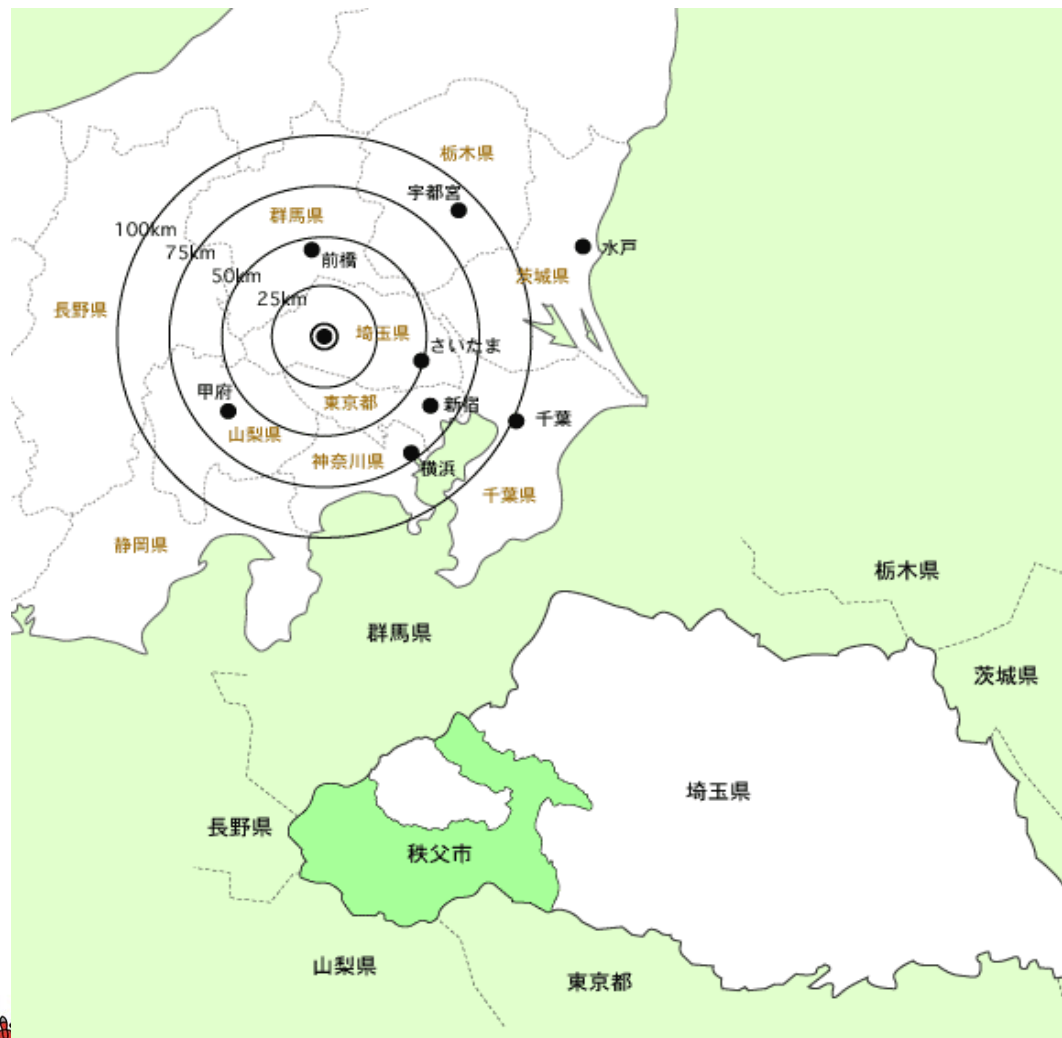
秩父市 産業観光部 先端技術推進課

主査 山中 伸吾



©秩父市

秩父市について①：人口・地勢



- 埼玉県北西部の秩父地方にある市
- 面積は埼玉県内では最も広い自治体**

人口

総数57,296人(R7.2.1)

(男性) 27,966人

(女性) 29,139人

世帯数

26,022世帯

面積

577.83km²
(埼玉県の約15%)

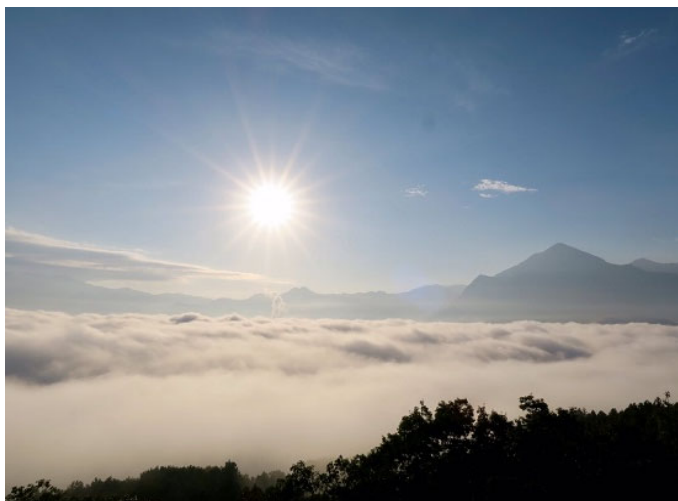
地形の
特色

周囲に山岳丘陵を眺める盆地を形成し、**市域の87%は森林**
※県内森林の約40%！

秩父市について②：特色



羊山公園芝桜の丘の様子
(4月中旬～GW)



市街地から車で約10分、秩父ミュージ
ックパークからは雲海も見られます
(秋10月～11月がシーズン)



日本三大曳山祭・ユネスコ無形文化遺産
秩父夜祭（12月2日・3日）

- 秩父市内へは、西武鉄道・秩父鉄道の2線が乗り入れ、東京都内・熊谷方面へのアクセスがしやすい環境
- 都内（池袋）からは西武鉄道の特急電車を利用して、約80分で移動できます
- 豊かな自然環境と四季折々の季節を楽しむことができます
- **年間約600万人の観光客**が来訪する観光地
- 芝桜の丘（春）、龍勢祭（秋）、秩父夜祭（冬）などイベントも盛んな地域です

秩父市について③：特色



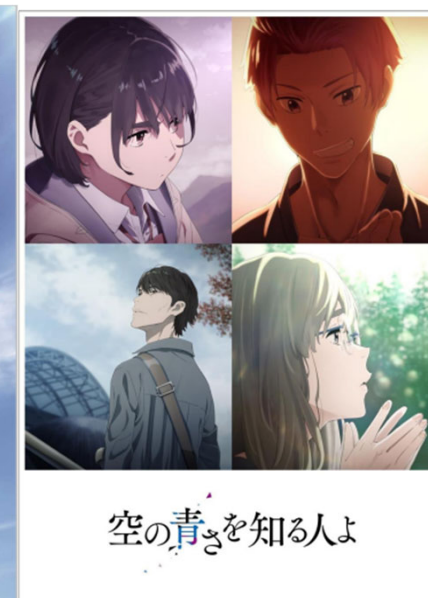
秩父市イメージキャラクター
「ポテくまくん」と
「イチローズモルト(パネル)」



ちちぶ乾杯共和国
イメージ



秩父市を舞台にした三部作アニメ
通称「あの花」「ここさけ」「空青」



©2019 SORAAO PROJECT

- 秩父を舞台にしたアニメ作品三部作により、全国からファンが訪れアニメの聖地となっている
- **イチローズモルト**（ベンチャーウイスキー）等が有名なお酒造りが盛んな地域



秩父市について④：イベント



◆令和7年5月25日(日)に「全国植樹祭」開催



埼玉県では…

- ◆ 昭和34年に寄居町金尾山で「第10回」を開催！
- ◆ 令和7年「第75回全国植樹祭」は、66年ぶり2回目の開催！

—全国植樹祭開催県—

- 第73回(令和5年) 岩手県(主会場:陸前高田市)
- 第74回(令和6年) 岡山県(主会場:岡山市)
- 第75回(令和7年) 埼玉県(主会場:秩父市・小鹿野町)
- 第76回(令和8年) 愛媛県



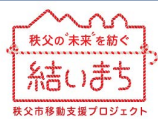
全国植樹祭とは、森林・みどりに対する国民的理解を深めるため、(公社)国土緑化推進機構と開催都道府県の共催により開催される国土緑化運動の中心的行事であり、天皇皇后両陛下ご臨席のもと毎年春に式典行事や記念植樹を行うものです。

◆四大行幸啓◆

天皇、皇后両陛下が、各都道府県持ち回りで毎年開かれる「全国植樹祭」「国民体育(スポーツ)大会」「全国豊かな海づくり大会」「国民文化祭」の行事に出席するのに合わせた重要な地方訪問すること。

Society5.0事業とデジ田交付金事業の2本柱



	 デジタル田園都市国家構想交付金 （地方創生推進タイプSociety5.0型） ☆本資料ではこちらの取組みを解説	 デジタル田園都市国家構想推進交付金 （デジタル実装タイプType2）事業
事業名	秩父市移動支援プロジェクト 結いまち（通称）	秩父市・横瀬町スマートモビリティによるエコタウン創造事業
事業主体	秩父市	秩父市・横瀬町の広域連携
協議会名	秩父市生活交通・物流融合推進協議会	秩父市・横瀬町デジタル田園都市推進協議会
事業年度	R2～R6年度（5年間）	R4年度
対象地域	秩父市大滝地域	秩父市・横瀬町
実装サービス	・ドローン配送（平時・災害時） ・遠隔医療 ・物流MaaS（共同配送・貨客混載） （→「モノ」の移動に着目した取組が多い）	・災害時ドローン配送 ・AIデマンド交通 ・観光MaaS （→「ヒト」の移動に着目した取組が多い）
データ集約・連携	秩父ダッシュボードシステム	秩父ダッシュボードシステムへ連携に加え、データ連携基盤への接続
その他	未来技術社会実装協議会の支援対象事業（中央省庁含め、技術・規制緩和等に関する助言）	



秩父市の取組みで目指す地域課題・将来像



■ 解決すべき課題

- ・災害時は生活インフラが寸断、観光シーズンには大渋滞で市民の生活にも影響がある。
→ **物流・交通の新たなモデル構築が必要（行政としての「物流」への関与）**
- ・住民の多くが高齢者がゆえに、今後、医療受診が困難になることが想定される。
→ **遠隔医療の必要性（コロナとの共生）**

有事の備え
は平時の備
えから…



【写真】大滝地区トンネル

人気観光地の三峯神社の
道中は観光シーズンには大
渋滞になることも…

大雪災害の様子
(平成26年2月)
1週間以上にわたり孤立



【写真】三峯神社500m手前

■ 目指す将来像

- ・人とモノの移動の困難さや着目した山間地域での**物流・公共交通ネットワーク**を構築する。

- ① 地域住民（大滝地域）にとって住みやすいまちづくり
- ② **新たな事業や産業を誘致し、雇用の創出**につなげる
- ③ 人口の減少・流出を抑制し、地域の活力を生み出す

未来技術を活用したまちづくりを推進



秩父市の取組みで目指す方向性

1 生活インフラの維持（買い物支援や災害対応）

→ ドローン配送による物流の効率化や災害時の支援



2 遠隔医療や医薬品等の配送

→ ICT等を活用した遠隔医療、服薬指導等も想定



3 生活交通と物流の維持

→ 物流MaaSの導入。共同配送、貨客混載による物流の効率化

＜EV・UGVの活用＞

→交通インフラの補完、観光政策、EVの蓄電池機能を活用し、
災害時の電源確保を視野に入れたカーシェアリングを想定



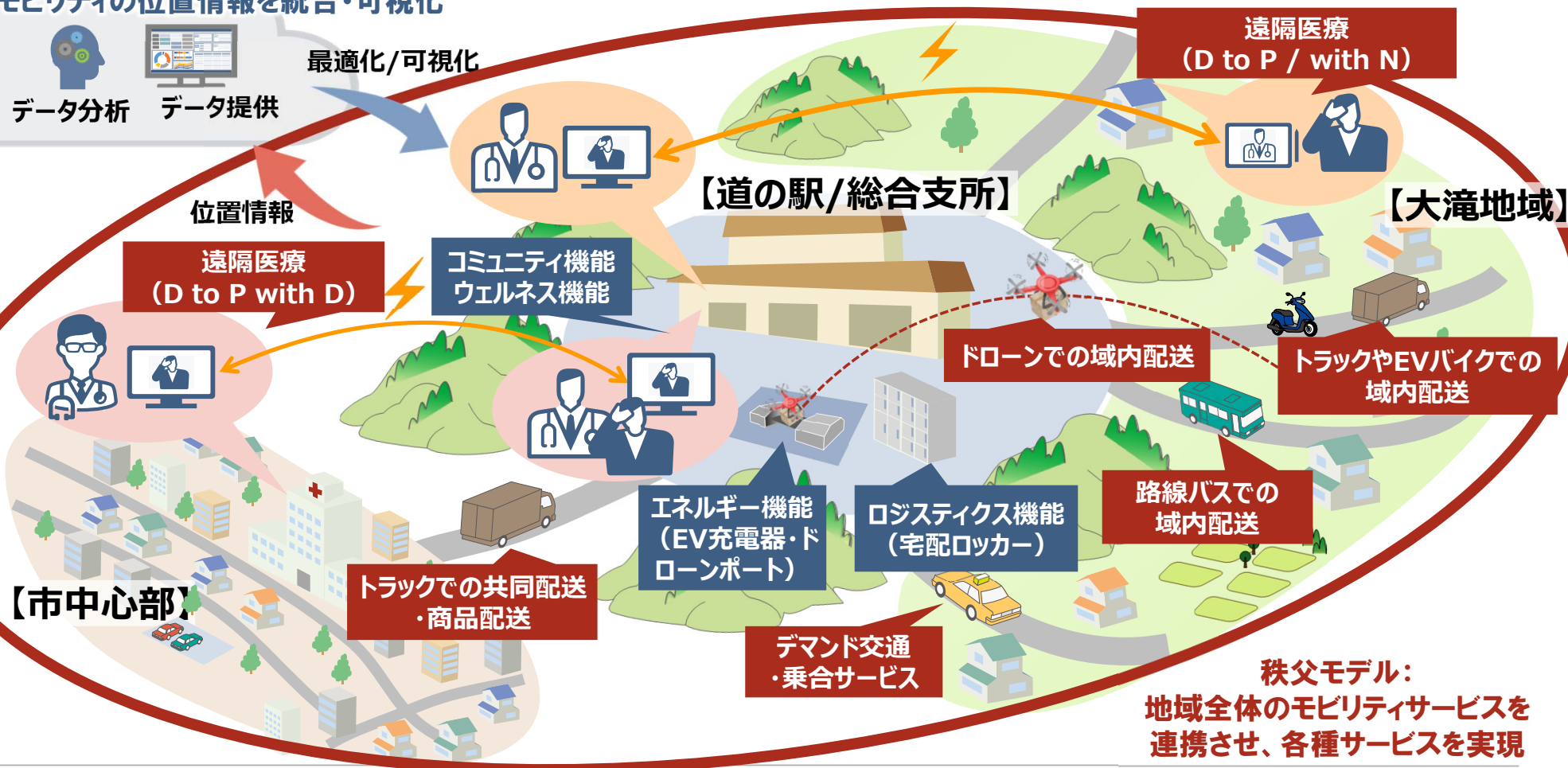
2020年7月 内閣府 未来技術社会実装事業の採択(R2～R4) + 継続支援 (R5,R6)

2020年8月 内閣府 地方創生推進交付金（Society5.0タイプ）の採択

「秩父モデル」について



秩父ダッシュボードシステム：
地域全体のモビリティの位置情報を統合・可視化



事業を実施している「秩父市大滝地域」について①



秩父市



©秩父市

事業を実施している「秩父市大滝地域」について②



- ◆山のすそ野に沿って集落が点在している。人口は秩父市内で最も少なく、減少率も高い地域。
- ◆中心市街地から車で40分ほどで大滝の入り口に到着。車移動が必須。

買い物施設もある道の駅大滝温泉



パワースポットとして
大人気の三峯神社



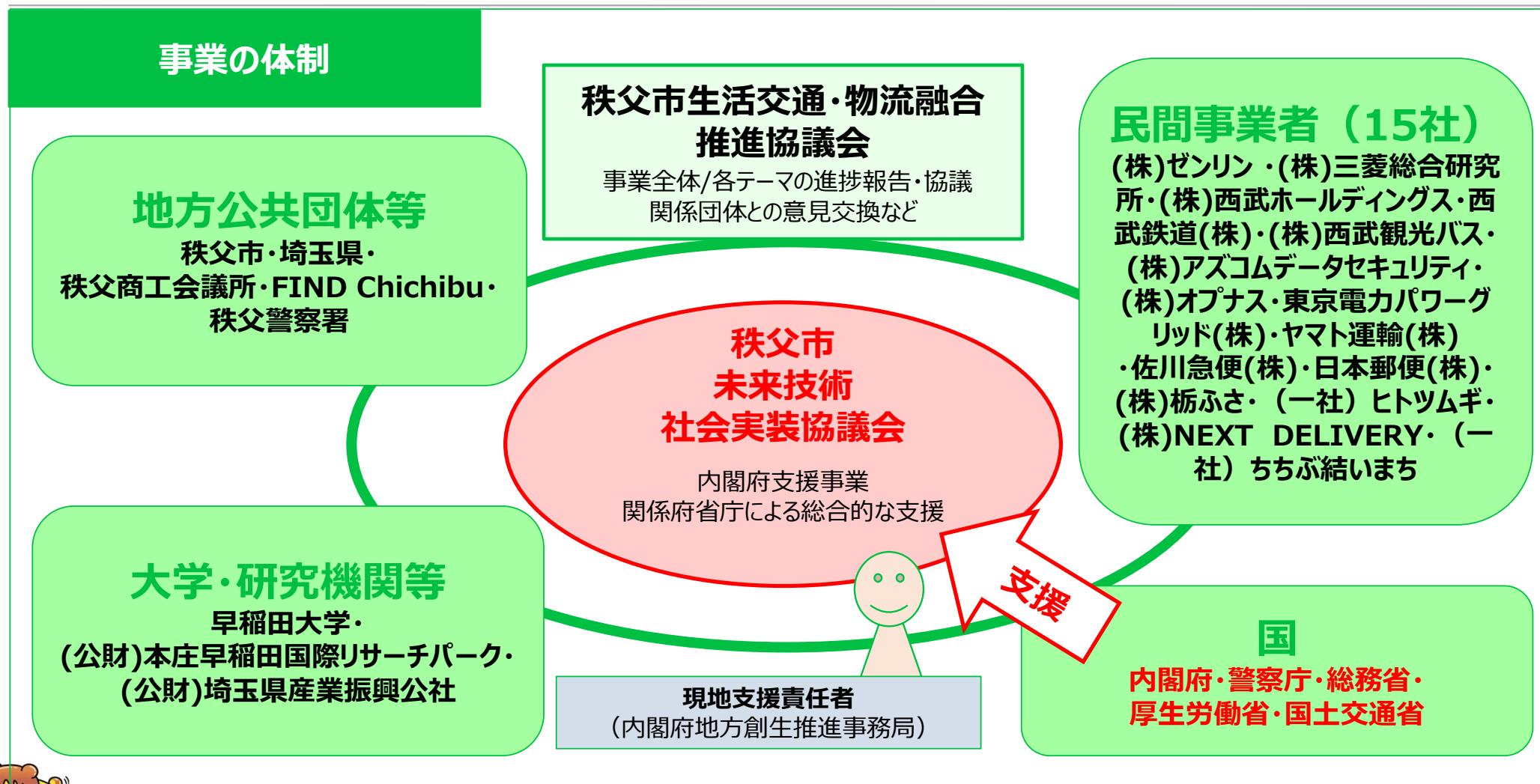
冬の観光名所の三十槌の氷柱

自然豊かな大滝地域（栃本集落）



東京五輪の際にBMXコロンビア選手の
事前合宿地にもなった滝沢サイクルパーク

事業の実施体制



事業の実施体制



秩父市

事業主体、フィールド提供、
住民合意形成

ゼンリン

事業全体統括、
ダッシュボード開発

早稲田大学

有識者、
電動型モビリティ（UGV）

栃ふさ

ラストワンマイル配送
ドローン配送

三菱総合研究所

事業統括補佐（コンサル）、
遠隔医療支援

NEXT DELIVERY

ドローン物流事業

西武グループ

公共交通、貨客混載事業

ヒトツムギ

ラストワンマイル協力

アズコムデータセキュリティ

ドローン運用、
物流事業者

オプナス

スマートロッカー開発、
ドローン物流・共同配送等の事業検討

東京電力パワーグリッド

エネルギーマネジメント
EVカーシェアリング事業検討

ちちぶ結いまち

各種実装サービスの持続的な
ビジネスモデル構築の検討支援

ヤマト運輸

共同配送、貨客混載

佐川急便

共同配送

日本郵便

共同配送



これまでの秩父市のドローン事業への関わり



名 称	実施年月	内 容
災害時におけるドローン等による支援活動に関する協定	H28.10	相手方：（株）エンルート（当時）
「ドローンハイウェイ構想」（当時）への参画	H29.4	事業実施者：（株）ゼンリン、東京電力ベンチャーズ（株）
秩父市支援組織による浦山ダム及び滝沢ダムの使用に関する協定	H29.4	相手方：（独）水資源機構 荒川総合管理所
ドローンハイウェイを活用したドローン物流サービスの実証	H30.6	事業実施者：（株）ゼンリン、東京電力VT(株)、楽天(株)
国土交通省・環境省連携事業「ドローン物流の検証実験地域」の採択	H30.8	全国 5 地域の一つに選定される。
ドローンハイウェイを活用した荷物配送実証（国内 2 例目の「レベル 3」飛行）	H31.1	秩父市ドローン配送協議会で連携
内閣府「地方創生推進交付金（Society5.0タイプ）」の採択（R02.8）	R02.10	公募型プロポーザル方式にて代表事業者：（株）ゼンリンに決定
	R02.11	秩父市生活交通・物流融合推進協議会開催
「埼玉版スーパーシティプロジェクト」のエントリー自治体として選定	R04.1	第 1 弾グループとして県内 11 自治体の一つとして選定
内閣府「デジタル田園都市国家構想推進交付金（TYPE2）」の採択	R04.6	秩父市・横瀬町デジタル田園都市推進協議会で連携
中津川地区における緊急物資輸送に関する連携協定 （土砂崩落へのドローン配送の検討）	R04.10	相手方：株式会社ゼンリン
中津川地区で衛星通信「Starlink」を活用したドローン定期配送（国内初）	R05.1 ～3	事業実施者：秩父市、ゼンリン、KDDI、KDDIスマートドローン、エアロネクスト ほか3者
政府「デジタルライフライン全国総合整備計画」検討方針 （第12回 デジタル田園都市国家構想実現会議／首相官邸）	R05.3.31	アーリーハーベストPJでの「ドローン航路」を、送電網を中心にして秩父地域に約150km整備と発表される。
政府「デジタルライフライン全国総合整備実現会議」	R06.3.28	秩父地域と浜松市を「ドローン航路」整備の先行地域に選定し、2024年度から実装に向けた支援策を講じる。